わかやま中小企業元気ファンドの概要

目標：活力あふれる元気な和歌山県を実現するため、地域経済を支える中小企業を育成・振興し、足腰の強い産業創出を目指す

中小企業基盤整備機構
64億円
（ファンド総額の8割）

支援事業計画

貸付

県　2億円

貸付

県内金融機関
14億円

貸付

（財）わかやま産業振興財団

わかやま中小企業元気ファンド

ファンド総額 ： 80**億円**
運用方法 ： 国債・地方債等
運用益 ：1億1千万円
設置期間：10年間

《助成対象事業の選定の流れ》
公募 ⇒ 審査委員会 ⇒ 助成決定
・審査委員会は財団に設置
・審査委員会は民間有識者、専門家（ﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞ、金融など）等で構成
・審査基準は「新規性・革新性」「市場性・市場競争力」「事業計画の熟度（実現性、資金計画、経営体制など」「地域経済に対する貢献・雇用効果」など

運用益で助成

《支援重点分野》
1．地域資源活用分野
2．新産業育成分野

《地域資源活用分野》
「地域資源」を活用した新商品・ｻｰﾋﾞｽの開発・販路開拓など事業化を支援し、新「わかやまブランド」の創出を図る。
《地域資源》 鉱工業品・産地技術、農林水産品、観光資源
〈助成対象〉 中小企業者、事業協同組合、農協、漁協、森林組合、創業者等
〈助成対象事業〉
・新商品・ｻｰﾋﾞｽの試作・開発、展示会・見本市への出展等
〈助成額等〉助成率：3分の2以内、助成上限：3,000千円（特に域経済への波及効果が高い場合は、6,000千円）、助成期間：2年間

《新産業育成分野》
重点分野において 中小企業等と大学・公設試との共同研究等から生まれた成果の事業化を支援し、地域経済の牽引となる中核企業の育成・振興を図る。
《重点分野》「素材」、「産業部材」、「食品加工」、「暮らし」、「観光」の5分野
〈助成対象〉 中小企業者、事業協同組合、農協、漁協、森林組合、創業者等
〈助成対象事業〉
・新商品・ｻｰﾋﾞｽの試作・開発、展示会・見本市への出展等
〈助成額等〉助成率：3分の2以内、助成上限：5,000千円（特に地域経済への波及効果が高い事業は10，000千円）、助成期間：2年間

＜産業支援機関＞
中小企業者等による新たな事業構想の発掘・ブラッシュアップのために、外部のビジネスパートナーとをつなぐ活動など、産業支援機関が行うコーディネート事業
〈助成対象〉商工会・商工会議所、組合、農協、森林組合、漁協，NPO、観光協会、わかやま産業振興財団等
〈助成額等〉助成率：5分の4以内　助成上限：1,000千円（財団は別途定額）、助成期間：1年間

支援/サポート

〈フォローアップ〉

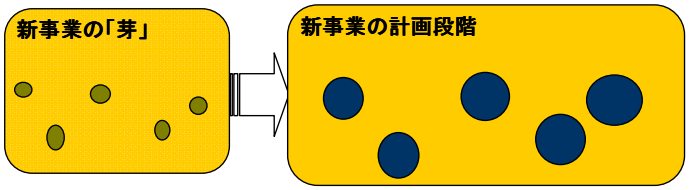
らいぽ（わかやま地域産業総合支援中小機構）

○産学官金の31機関で構成する「らいぽ」がオール和歌山体制でフォローアップ・支援を実施

○構想・準備段階～スタートアップ段階：研究開発・商品開発～成長段階：事業化・市場化まで各段階でワンストップで支援

○支援策
・相談・情報提供
・経営支援
・人材育成
・技術、研究開発支援
・資金（融資）提供
・販路開拓　など

「わかやまブランド」の「芽」の類型
＜産地の技術＞　繊維、家具、和雑貨、漆器、化学など45品目
＜農林水産物＞　梅、蜜柑、柿、紀州材、備長炭、鮪、カツオなど80品目
＜観光資源＞　世界遺産、温泉、自然景観、伝統文化など130品目



掘り起こし・ブラッシュアップ